

報道関係者各位

2011年11月7日
森ビル株式会社

「グローバル人材」の第一人者 石倉洋子氏に学ぶ
「グローバル・アジェンダ・ゼミナール」2012年1月開講
～全て英語で進行する3ヶ月集中プログラム～

森ビル株式会社が運営する社会人向け教育機関「アカデミーヒルズ」（理事長 竹中 平蔵）は、石倉洋子氏（慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授）をメインファシリテーターに迎え、2012年1月からグローバル人材を目指すビジネスパーソンを対象とした1ターム3ヶ月の短期プログラム「石倉洋子のグローバル・アジェンダ・ゼミナール」を開講します。

【「グローバル・アジェンダ・ゼミナール」3つのポイント】

- 1、「グローバル人材」の第一人者、石倉洋子氏がメインファシリテーターを担当。ゲストには世界の最前線で活躍する日本人を迎え、グローバル人材の「メンター」に出会う場を創出。
- 2、カリキュラムの全てを英語で進行。英語で議論し、戦略的提言を作成する過程を通じて、海外での議論やプレゼンルールを学び、日本にしながら国際舞台さながらの場を体験する。
- 3、月に1回、週末に開催するセッションと、セッションごとの課題提出により構成される社会人が個人で参加しやすい3ヶ月の短期集中プログラム。

会社を辞めず、留学せず「グローバル人材」を目指す社会人のためのプログラム

「グローバル人材」育成は、政府による国家戦略会議でも分科会立ち上げが検討されるなど、日本の将来像を考える上で重要なテーマです。しかしそのビジョンや具体的な方策は不明な上、個人が受講できる専用カリキュラムはほとんどなく、熱心に検討する大学や一部企業に所属するほかには「社会人が」「自分から」「働きながら」目指す道は限られている現状があります。

当プログラムは1期(1ターム)3ヶ月の構成で3ターム開講。「グローバル人材」における日本の第一人者、石倉洋子氏をメインファシリテーターに迎え、国連やダボス会議で議題として上がるような世界的問題「グローバル・アジェンダ」をテーマに議論し、戦略的な提言をまとめます。各タームそれぞれ世界の最前線で「グローバル・アジェンダ」に取り組む日本人をゲスト講師に迎え、国際会議での豊富な経験をお持ちである石倉氏の下、海外での議論やプレゼンのルールを実践しながら学びます。月に1回のセッションは全て英語で行い、高いレベルと密度を目指した課題提出が求められるなど、日本にしながら国際舞台の最前線を体験する短期集中プログラムです。



石倉洋子
慶應義塾大学大学院
メディアデザイン研究科教授

【本件に関してのお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 深町 友子

TEL : 03-6406-6606 FAX : 03-6406-9306 E-mail : academyhills-PR@mori.co.jp

【石倉洋子のグローバル・アジェンダ・ゼミナール2012 募集概要】

- 開催期間 第1ターム：2012年1月～3月(申込期間：2011年11月1日～11月30日)
- 第2ターム：2012年5月～7月(申込期間：2012年3月1日～3月30日)
- 第3ターム：2012年9月～11月(申込期間：2012年5月1日～5月31日)



- 定員 各ターム 20名(書類選考あり)
- 応募資格 ① グローバル・アジェンダ(世界規模の課題)に興味のある方
② 英語でのセッションを理解でき、英語での議論に参加できる方
③ 事前に出される資料や課題に取り組める方
④ 満20歳以上の方
- 受講料 各ターム 105,000円(税込み)
- 選考書類 エントリーシート(英文・顔写真添付)
- お申込 Webサイトにて受付 <http://www.academyhills.com>
- 会場 アカデミーヒルズ(東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー49階)
- 主催 森ビル株式会社 アカデミーヒルズ

■メインファシリテーター

石倉洋子(慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授)
グローバル戦略、競争力、イノベーションが専門。バージニア大学大学院経営学修士(MBA)修了後、1985年ハーバード大学大学院にて日本人女性として初となる経営学博士(DBA)を取得。1985年からマッキンゼー社でマネジャー。2000年より一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授。2000年から通称ダボス会議に出席し、モデレーターも務める。2011年より現職。主な著書に『グローバル・キャリア』、『世界級キャリアの作り方』がある。



【メッセージ】

2011年3月11日の東日本大震災で東北にある工場が被災し、世界中の多くの企業に影響が及んだことは、日本と世界がいかにつながっているかを私たちに痛感させました。世界各国のエネルギー政策に影響を与える日本の原発事故への対応や、世界経済にも大きな影響を与える日本の復興について各国が注視しています。

一方外に目を転じてみると、G20からGゼロの時代にシフトしていると言われるように、世界は複雑に絡み合いながら多極化しています。不安のつきない世界経済の行方はもちろん、貧困、地球温暖化、水や食糧の問題など、世界規模の課題が山積しており、解決には様々な国や地域の人々を巻き込んだ取り組みが必要です。価値観、文化、生活習慣などが異なる多様なバックグラウンドを持つ人々や組織が話し合い、それぞれの強みを活かして協働し、解決に向けて実行する力が求められています。

グローバル・アジェンダ・ゼミナールは世界の課題について関心を持ち、解決のために一歩を踏み出したい方のための短期プログラムです。普段あまり考える機会の無い世界の課題について実際の状況を知る、調べる、考える、議論する、そして自分の問題意識や考えをグローバル社会の共通言語である英語を使って分かりやすく相手に伝えられるようになることを目指します。

新しいことにチャレンジして視野を広げたい方、世界規模の課題について自分がどう関わられるかを考えたい方、混沌とする世界で日本は何ができるかを考えたい方のご参加をお待ちしております。

石倉 洋子

【アカデミーヒルズ <http://www.academyhills.com>】

森ビルは「世界的文化都心の創造」をビジョンに、「街づくり」「都市を創る(ハード面)」と「都市を育む(ソフト面)」の両面から取り組んでいます。「都市を育む」取り組みの一つとして、森ビルが運営するアカデミーヒルズ(理事長 竹中平蔵 慶應義塾大学教授)は“自律的に自立する個人の支援”をミッションに、「Roppongi BIZ」「アーテリジェントスクール」などを運営する「スクール事業」、会員制図書館を運営する「ライブラリー事業」、貸しホール・貸会議室を運営する「フォーラム事業」の3つの機能を軸に、都市生活者に対して「知的活動の場」と「教育の機会」を提供しております。